

掲載開始日：2021年2月5日

研究利用管理番号

1903004-02

研究内容の説明文

| | |
|----------------------------------|---|
| さい帯血提供者 説明用課題名 (括弧内は申請課題名) | さい帯血の採取以降調製までの保管温度等諸条件の最適化の検討 -採取から調製までの猶予時間の延長を目指して- (臍帯血の採取以降調製までの保管温度等諸条件の最適化の検討 -採取から調製までの猶予時間の延長を目指して-) |
| 研究期間 (西暦) | 2019年4月 ～ 2022年3月 |
| 研究機関名 | 日本赤十字社近畿ブロック血液センター 製剤部製剤開発課 |
| 研究責任者職氏名 | 臨床検査技師 入江與利子 |

研究の説明

1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等

調製保存に至らなかったさい帯血を用いて、温度と時間の条件を変えて保管した場合及び静置若しくは振とうで保管した場合の細胞の数や状態を観察し、さい帯血を保管するためのより良い保管条件を決定します。その結果から、移植に用いるさい帯血の品質を向上させ、また多くのさい帯血の保管が可能となると考えています。

2 使用するさい帯血等の種類・情報の項目

さい帯血等の種類：調製保存に至らないさい帯血

さい帯血等の情報：採取日時、液量、有核細胞数、CD34 陽性細胞数

3 さい帯血等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

共同研究機関はありません。

4 研究方法《さい帯血等の具体的な使用目的・使用方法含む》

さい帯血等のヒト遺伝子解析： 行いません。 行います。

《研究方法》

研究期間中、調製保存に至らなかったさい帯血を検討材料として、さい帯血採取後 5℃および 10℃で保管を行い、24 時間、48 時間、72 時間後の白血球やリンパ球などの有核細胞数及び造血細胞数 (CD34 陽性細胞数) を数え、それらの細胞の増殖能を見るためにコロニー形成数を測定します。また、この成績を基に保管時の振とうの影響についての検討も行い、調製前のさい帯血の品質をより長期に維持可能な条件を決定します。

5 さい帯血等の使用への同意の撤回または研究使用の停止について

研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回及び研究使用の停止が出来ます。

6 上記5を受け付ける方法

日本赤十字社近畿さい帯血バンクへさい帯血を提供され、同意の撤回もしくは研究利用の停止を希望される方は当さい帯血バンクまでご連絡下さい。

電話番号：06-6962-1797

本研究に関する問い合わせ先

| | |
|------|-----------------------------|
| 所属 | 日本赤十字社近畿ブロック血液センター 製剤部製剤開発課 |
| 担当者 | 入江與利子 |
| 電話 | 072-643-1797 |
| Mail | yo-irie@kk.bbc.jrc.or.jp |